

第4学年 社会科学習指導案

第4学年3組 24名
授業者

第4学年分科会がめざす児童像

自分や友達の意見を比較分類し、根拠をもって思いや考えを伝えることができる児童

1 単元名 江戸の文化を伝える浅草

2 単元の目標

(1) 「知識及び技能」に関する目標

伝統的な文化を保護・活用している浅草について、その位置、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などを理解することができるようにする。

(2) 「思考力、判断力、表現力等」に関する目標

地域の伝統的な文化を受け継ぎながら、人々が協力してまちづくりや観光などの産業の発展に努めているという浅草の特色について考え、表現する力を養う。

(3) 「学びに向かう力、人間性等」に関する目標

浅草の伝統や文化、特色のある地域の活動について、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を育てる。

3 小単元の観点別評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 浅草の位置や人々の活動の歴史的背景、人々の協力関係などについて、地図帳や各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、浅草の様子を理解している。	① 浅草の位置、人々の活動や産業の歴史的背景、人々の協力関係などに着目して、問いを見出し、浅草の地域の様子について考え、表現している。	① 浅草の様子について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
② 調べたことをガイドブックや文章にまとめ、浅草では、地域の伝統文化を受け継ぎながら、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解している。	② 浅草の人々の活動や産業と地域の発展を関連付けたり、自分たちの住む地域と比較したりして、浅草の特色を考え、表現している。	

4 小単元について

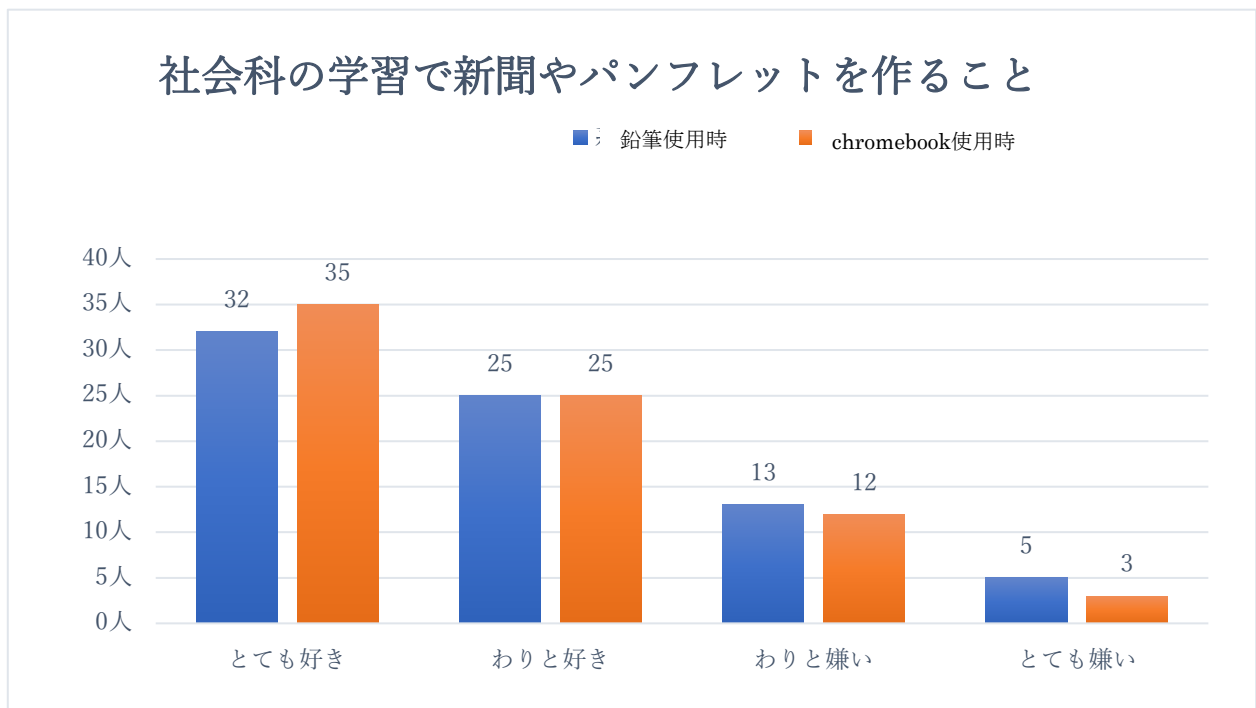
台東区・浅草は、日本屈指の観光地であり国内外から多くの人々が訪れる。浅草寺を中心とした歴史的建造物やまち並み、昔から受け継がれる数々の祭りや年中行事、人情味あふれる下町情緒は、魅力的な観光資源となっている。現在はにぎわう浅草であるが、1960年代には、新宿や渋谷などの新しい街に人々が流れていた。このような状況で、地域、区役所など様々な立場の人々が協力し、浅草の伝統的な文化を生かしながら、新たな取り組み、商店街の整備などを積極的に進め、地域の再興を図った。

その結果が現在のにぎわいにつながっている。浅草のまち並みや年中行事、にぎわいの様子や、台東区を訪れる観光客数の変化から、そこで活動する人々に着目させ、その働きや協力関係について、主体的に追究できるようにしたい。

5 児童の実態

本学年の児童は、社会科の授業に対して興味をもって取り組んでおり、新しいことを知りたいという意欲をもって学習している。

以下は、「社会科の学習で新聞やパンフレットを作ること」を鉛筆使用時と Chromebook 使用時で比較したアンケートである。この結果から、これまでまとめの学習として新聞やパンフレットにまとめてきたこと、Chromebook でスライドにまとめてきたこと、どちらも前向きに取り組むことができていると考えられる。



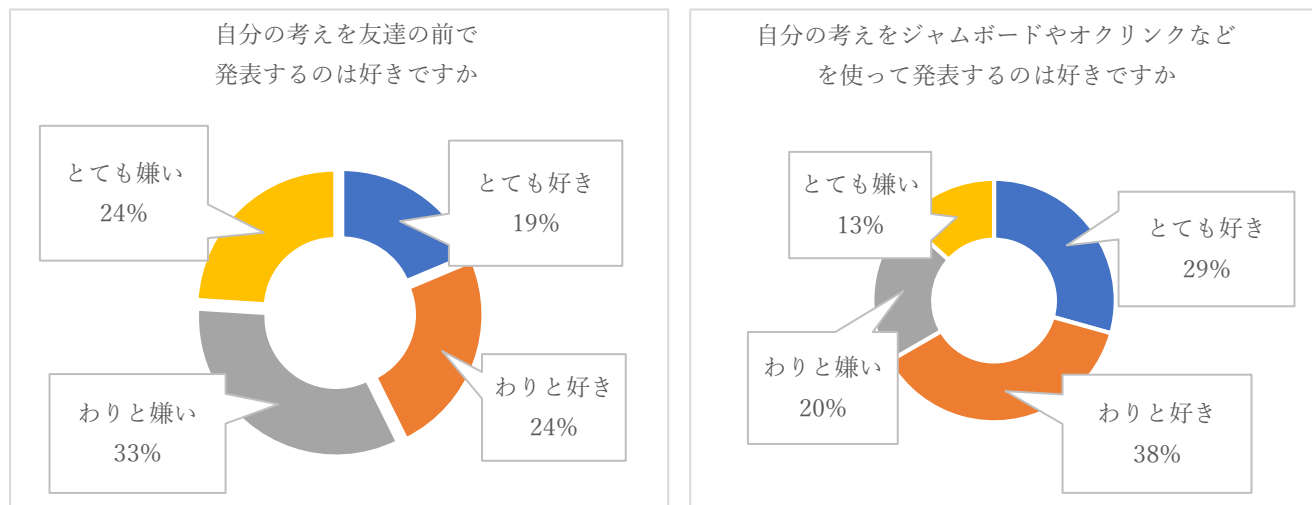
また、発表について「自分の考えを友達の前で発表するのは好きですか」、「自分の考えを Jamboard や オクリンクなどを使って発表するのは好きですか」といったアンケートも実施した。

自分の考えを友達の前で発表することが好きと答えた児童は42%と半数以下にとどまった。「自分の考えに自信がない」、「注目を浴びるのが恥ずかしい」という理由から、意見をもっていても発言に消極的な児童もおり、全体の場で考えを発表することには課題があることが分かる。

一方で、Jamboard やオクリンクなどを使って発表することに前向きな児童は、好意的な意見が過半数を超えている。「パソコンを使うのが楽しい」、「落ち着いて発表できる」、「視線が発表者に集中しない」「文字を提示することで発表が成立する」といった理由から、ICTを活用することで発表への抵抗感が和らぐようである。ICTでの発表の機会を多く取り入れていくことで、より多くの児童がすすんで自分の考えを表現できるようになると考えられる。

しかしながら、15%前後の児童はどちらの発表であっても強く抵抗を感じているようである。苦手を感じる児童の理由の内訳としては、個人で考える段階で「何を書いていいかわからない」と困り感を示す

児童が大半である。自分の考えをもつことが苦手な児童に対しては、資料の読み取りの段階で個別に支援を行っていく。その上で、調べて分かったことや考えたことなど友達と意見交流して、考えを広げたり、深めたりできるようにしていきたい。



6 子どもの思いや考えをつなげる ICT 活用の意図

< ICT活用によって、ねらう効果 >

【映像資料】

- ・実際の浅草の映像資料を提示することで学習意欲や課題への意識を高める。
- ・ボランティアガイドのインタビュー映像を見学後に提示することで学習問題の解決につなげる。
- ・浅草の歴史をクイズとして映像資料にまとめることで、高度経済成長期の浅草の様子を補足説明し、学習問題への疑問を高める。

【ムーブノート】

- ・ムーブノートを用いて話し合い活動を進める。ムーブノートでは、班別の広場に個人の意見を書かせ、その後全体の広場に班の意見を書かせるという段階を踏む。そうすることで全員が意見を出し合うことができる機会を確保する。
- ・ムーブノートのグルーピング機能を用いて学習問題を解決するための学習計画を整理させる。学習計画は項目ごとに複数提出させ、班で協力して分類させ、視覚化する。それを全体で共有することで、学習計画全体を全員で作り上げ、参照することができるようにする。

【テキストマイニング】

- ・学習計画を考える前に、学習計画に対して調べたいことを振り返りとして書かせる。それをテキストマイニングして、全体の意見を視覚化することでイメージをもたせ、それぞれが考えを広げられるようにする。

【掲示板アプリ】

- ・社会科見学に向けて「年中行事、文化財、観光客に人気のもの」という観点を与え、浅草について調べたいことを全体で考える。それを班別に調べ、掲示板アプリにまとめる。そうすることで、班で話し合った内容を全体で簡単に共有することができる。また、他の班のデータを見て、協働的な学びにつながるようにする。
- ・まとめた掲示板の情報は、浅草の見所をまとめるガイドブックにも利用することができるようにする。

【本作成アプリ】

- ・本作成アプリを用いて、調べたことを基に、浅草の見所をガイドブックにまとめる。そうすることで、

学習の際に使用していた映像資料を効率的に利用することができる。

- ・作成したパンフレットのリンクを用いることで、それぞれの作品を全体で簡単に共有することができる。ページごとにあるコメント機能を用いて、グループごとに感想を伝え合うことができる。感想を共有した後は、学習問題に対するそれぞれの振り返りに繋げ、編集後記やキャッチコピーとして追記させることができる。

7 単元の指導と評価の計画（全13時間）

次	時	○主な学習活動	◇指導上の留意点 □情報モラルに関する指導	◆評価 ■ICT活用
第一次	1	<p>○外国人旅行者が多く訪れる都内の地域について予想する。</p> <p>○浅草の位置を地図帳で調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・板橋区の東南 <p>○浅草の動画や写真から気付いたことを発表する。</p> <p>○台東区を訪れる年間観光客の推移のグラフから気付いたことを考え、話し合う。</p>	<p>◇渋谷や原宿などの繁華街と比較しても多くの観光客が浅草を訪れていることに着目させる。</p> <p>■浅草の動画や写真を提示する。</p> <p>◇歴史的な文化財や伝統行事も含めて提示するようにして、学習計画につなげる。</p> <p>■折れ線グラフを用いた資料を提示する。ムーブノートを用いて自分の考えを書き、班で話し合ったことをまとめて発表する。ムーブノートにはグラフを貼り付けておく。</p> <p>◆資料から浅草の観光客の特徴に着目している。【知①】（ムーブノート、発言）</p>	
	2 (本時)	<p>○東京都で休日に皆が遊びにでかける場所について考える。</p> <p>○浅草に関するクイズを解き、浅草がにぎわいを失った時期があることを知る。</p> <p>○1960年代と現在の浅草仲見世の様子を比較し、気付いたことを発表し、当時の浅草の人々の気持ちを想像する。</p> <p>○また人に来てもらえるようにするために、自分ならどのような作戦で街を盛り上げようと思うか話し合う。</p>	<p>◇現在の浅草は繁華街としてのイメージは他の都市に比較して強くはないことに気付かせる。</p> <p>■浅草クイズを提示する。</p> <p>◇クイズでは浅草が繁華街としてのにぎわいを失った時期があったこと、現在は観光地としてにぎわいを取り戻していることをおさえる。</p> <p>■仲見世の写真の過去と現在の様子を比較提示する。</p> <p>◇学習問題に先行して予想させることで、学習問題に対しての意欲を高められるようにする。</p> <p>■ムーブノートを用いて自分の考えを書き、班で話し合ったことをまとめ、全体で発表をする。</p> <p>◆賑わいをどのように戻したらよいか予想を話し合い、学習問題を見出している。【思①】（ムーブノート、発言）</p>	

		<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>〈学習問題〉浅草にたくさんの観光客が訪れるようにするために、どのような人々が、どのようなみ力を今につたえてきているのでしょうか。</p> </div>	
	3	<p>○学習問題に対して、学習計画を立てる。</p> <p>○学習計画を調べる方法について話し合う。</p>	<p>◇浅草の伝統的な側面に着目することができるよう促す。</p> <p>■学習問題に対して、調べたいことをムーブノートを用いて出し合ってまとめる。</p> <p>◆伝統や文化、新しいもの、活動する人々に着目して予想している。【態①】(ムーブノート、発言)</p>
第二次	4	<p>○賑わいを取り戻すために、浅草のまちの人々は、どのような取り組みをしたのか話し合う。</p>	<p>■おかみさん会の資料提示。</p> <p>□インターネット上の著作権についてふれる。</p> <p>■ムーブノート(マーキング集計)を用いて考えたことを発表する。</p> <p>◆新しい取り組みの基にある願いや思いに着目している。【知①】(ムーブノート、発言)</p>
	5	<p>○浅草見学に向けて、浅草について調べたいことを出し合う。</p> <p>○「文化財」、「伝統行事(年中行事)」、「観光客に人気のもの」という視点で調べるものを決める。</p>	<p>◇社会科見学で浅草に行くことを知らせ、見学の前に下調べを行うことで意欲を高める。</p> <p>◇調べる内容が多岐にわたるように、調整する。</p> <p>□インターネット上の著作権についてふれ、情報には誤ったものもあることを知らせる。</p> <p>◆人々の努力によって行事や文化財が受け継がれ、今があることに気付く。【知①】(発言)</p>
	6	<p>○江戸の文化や伝統行事を生かしたまちづくりの取り組みや、文化財、行事について調べる。</p>	<p>◇浅草についての参考ページを知らせる。</p> <p>■タブレットや本を用いて行事や文化財を調べる。</p> <p>■調べたことは掲示板アプリにまとめ、情報を共有できるようにする。</p> <p>◆人々の努力によって行事や文化財が受け継がれ、今があることに気付く。【知①】(掲示板アプリ)</p>
	7	<p>○浅草について調べたことを全体に共有する。</p> <p>○発表を聞いて特に興味をもったものを選び、見学への意欲を高める。</p>	<p>■掲示板アプリを用いて発表する。</p> <p>◆人々の努力によって行事や文化財が受け継がれ、今があることに気付く。【知①】(掲示板アプリ、発言)</p>
	8 9	<p>○浅草見学をして、観光客にとって魅力あるものを探す。</p>	<p>◇それぞれの班で調べた内容をまとめておき、発表につなげるよう意識させる。</p> <p>◆人々の努力によって行事や文化財が受け継がれ、今があることに気付く。【知①】(ワークシート、観察)</p>

	10	<p>○見学を通じて観光客の立場として楽しかったことを振り返り、発表する。</p> <p>○浅草に外国人観光客が多い理由や、国内の観光客がコロナ禍でも増えてきている理由について話し合う。</p> <p>○地域の人々の協力や台東区の取り組みについて、浅草見学の映像資料を用いて振り返る。</p> <p>○浅草に観光客が集まる理由について考え、全体で共有する。</p>	<p>■楽しかったことを掲示板アプリを用いて発表する。掲示板の情報はクラスで共有し、ガイドブック作成に活かすことができるようにする。</p> <p>■浅草見学について映像資料を用いて振り返る。</p> <p>◇浅草見学で外国人観光客がどのようなことをしていたか振り返らせる。</p> <p>■国内の観光客に向けられた近年のイベントについて紹介する。</p> <p>□個人の情報は、他人に漏らさないことや、肖像権について知らせる。</p> <p>◇浅草見学でボランティアガイドを利用し、ボランティアガイドの思いに触れるようにする。</p> <p>■ムーブノートを用いて自分の考えを書き、班で話し合ったことをまとめ、全体で発表をする。</p> <p>◆区役所や地域の人々との連携、協力を気付く。【思①】(ムーブノート、発言)</p>
第三次	11	○調べたことを基に、浅草の見所をガイドブックにまとめる。	□個人の情報は、他人に漏らさないことや、肖像権について知らせる。
	12		<p>■本作成アプリを用いて浅草のガイドブックを作成する。</p> <p>◆学習したことをもとにパンフレット作成をすることができる。【思②】【知②】(パンフレット)</p>
	13	<p>○作成したガイドブックを見せ合い、感想を伝え合う。</p> <p>○感想を参考に、学習問題についての考えを編集後記とキャッチコピーに表現して、追加する。</p>	<p>■感想を本作成アプリ上で伝え合う。</p> <p>◇感想にはガイドブックから浅草のどんな良さが伝わってくるか書かせるようにする。</p> <p>■本作成アプリを用いて浅草のガイドブックを完成させる。</p> <p>◆学習したことをもとにガイドブック作成をすることができる。【思②】【知②】(パンフレット、発言)</p>
		<p>浅草では、地域や区役所など、様々な人々が協力をして、伝統的な文化を活用しながら、多くの観光客が訪れるまちづくりを進めている。</p>	

8 本時 (2 / 13時)

(1) ねらい

昔と今の浅草を比べ、町の賑わいの変化から街を盛り上げる工夫を予想し学習問題を見いだす。

(2) 展開

	○具体的な学習活動 ・予想される児童の反応	◇指導上の留意点 ◆評価 ☆資料 □情報モラル ■ICT 活用
課題把握	<p>○東京都で、休みの日に皆が遊びに行く場所はどこか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新宿 ・池袋 ・原宿 ・渋谷 <p>○浅草に関するクイズを解き、浅草がにぎわいを失った時期があることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本初の地下鉄や映画館は浅草だった。 ・1964年の東京オリンピックで交通網が整い、新宿等に人が集まるようになった。 ・テレビが普及して浅草にある映画館や演劇、寄席に人が行かなくなってしまった。 ・デパートで買い物する人が増え、浅草にある商店に人が集まらなくなってしまった。 ・現在の浅草は、観光地として再び注目されるようになってきている。 	<p>◇現在の浅草は観光地としてにぎわっているが、繁華街としてのイメージは他の都市と比較して強くないことに気付かせる。</p> <p>■ ☆浅草クイズを提示する。</p> <p>◇クイズでは浅草が繁華街としてのにぎわいを失った時期があったこと、現在は観光地としてにぎわいを取り戻していることをおさえる。</p>
展開	<p>○1960年代と現在の浅草仲見世の様子を比較し、気付いたことを発表し、当時の浅草の人々の気持ちを想像する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・また人に来てもらえるようにしたい。 ・人が来なくなって寂しい。 	<p>■ ☆仲見世の写真の比較提示する。</p> <p>◇60年間の隔たりのある資料を比較することで、課題につなげる。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>めあて 浅草にまた人に来てもらえるようにするため、どんな作戦で街を盛り上げたらよいと思うか発表し、学習問題を考えよう。</p> </div> <p>○また人に来てもらえるようにするために、自分ならどのような作戦で街を盛り上げようと思うかについて、ムーブノートを用いて自分の考えを書き、班で話し合ったことをまとめ、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある建物を生かしてアピールする。 ・お祭りを開催する。 ・遊びに来てもらえるように観光案内をする。 	<p>◇前時で学習した浅草の盛り上がりを思い起こさせる。</p> <p>◇学習問題に先行して予想させることで、学習問題に対しての意欲を高められるようにする。</p> <p>■ ムーブノートでは、班での話し合いでは個別の広場を、全体の話し合いでは「みんなの広場」を用いて、全員が意見を出すことができる機会をつくる。</p> <p>◆にぎわいをどのように戻したらよいのか予想を話し合い、学習問題を見いだしている。【思①】(ムーブノート、発言)</p>

振 り 返 り	○学習問題をつくる。	◇話し合いを通して実際はどのように解決したのかという疑問をもたせるようにする。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p>〈学習問題〉 浅草にたくさんの観光客が訪れるようにするために、どのような人々が、どのような み力を今につたえてきているのでしょうか。</p> </div>	
	○学習問題を解決するために、どのようなことを調べたらよいか本時の学習を踏まえて振り返る。	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;">■</div> <div>☆振り返りをテキストマイニングする。</div> </div> <div style="margin-top: 5px;">◇調べたいことをテキストマイニングすることで、次時の学習計画につなげる。</div>

<本時の観察の視点>

- ・クイズなどの映像資料は学習課題をつかむために効果的であったか。
- ・ムーブノートを用いたことは、それぞれが自分の意見をまとめ、発表することにつながっていたか。